

活動実績報告書

平成26年 4月21日

登録番号 20130990

氏 名 金津 圭介

1. 活動状況

平成22年7月 ～ 平成26年3月

国有林での実務経験をもとに、民有林等で開催される各種研修において、主に森林作業道作設に関する講師を実施してきました。概要は、森林整備における路網の種類と役割、間伐における効率的な線形の描き方の講義で、地形・地質、地域等の事前情報をもとに机上で路網計画を検討し、作成した図面をもとに現地踏査を実施して最終的な線形を決定するまでの一連の流れを演習する講義を主に実施してきました。

国有林では、森林整備において従前から丈夫で簡易な路網づくりを推進し、路網検討会、検証会を展開し取り組んでいます。

この活動は、森林・林業の再生に向けての重要な役割があり、持続的な林業経営を実現するためにも使いやすい道づくりを進めていく必要があると考えます。

そして、林業の収益性を向上するため、生産性の高い作業システムを構築させていくことを指導・助言するとともに幅広く普及させることが重要であります。

私は、国有林の取り組んでいる技術を普及させる立場であり、この活動をとおして森林施業プランナー等に路網線形及び開設技術を指導し情報を発信し技術を向上させるように導く事が役割であると考えています。

現在まで、それぞれの地域の研修生や実務レベルの違う研修生の中で講師を遂行してきましたが、路網整備の重要性、低コスト作業システムの向上の必要性を十分に認識させるべく、理解度が高める内容とすることが課題だと考えます。

この活動で、森林施業プランナー等林業の担い手に路網設計技術を指導することにより、森林作業道作設における技術の向上及び広く普及することができたと考えます。

今後は、更に意欲とレベルアップを促進させることができる内容に改善させる必要があると考えため、各県及び各地域のフォレスターや指導者レベルのオペレーター等とのネットワークの活用を図り地域の特徴、林業・木材産業の情報を集め路網設計技術等の指導に取り組むとともに、将来ビジョンのための森づくりの概念が地域の誰もが容易に理解できるよう普及活動をしていきます。

2. 研修の受講状況

研修名 准フォレスター研修 平成23年 9月
(実施主体) 林野庁

研修名 業務研修フォレスター育成技術研修 平成24年 5月
(実施主体) 森林技術総合研修所

研修名 _____ 平成 年 月
(実施主体)

3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

- ・准フォレスター研修に講師として参加
平成23年度から平成25年度まで実施された准フォレスター研修九州ブロックの研修において、事業系講師として参加。
- ・鹿児島大学林業専門技術者養成プログラムに講師として参加
平成22年度から平成25年度まで鹿児島大学主催のプログラムの「路網の考え方と設計」について講師として参加。
- ・鹿児島県主催による森林施業プランナー育成研修に講師として参加
平成22年度から平成25年度まで当研修の「効率的な路網線形の描き方」について講師として参加。
- ・熊本県主催による緑の雇用現場技術者育成対策事業に講師として参加
平成24年度から平成25年度までに実施された研修において、「森林作業道」について講師として参加。
- ・九州森林管理局が実施している准フォレスターフォローアップセミナーに参加し、各県の准フォレスターと交流している。

注2: 2. 研修の受講状況、及び3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況については、直近の過去5年間に取り組んだ具体的な内容と時期を記載してください。

注3: 活動実績報告書は、A4で全2枚としてください。

注4: この活動実績報告書は、このままPDF化して林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ読みやすさ、個人の特定等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。